

しよわ



今月の表紙 2021.1.15

疫病退散!? 歳ノ神

1月15日、中向地区で行われた歳ノ神にお邪魔してきました。持ち寄られた藁や茅、正月飾りが点火とともに、勢いよく燃え出しました。餅を焼くにも熱すぎる炎は、きっと疫病（新型コロナウイルス）を追い払ってくれることでしょう。

多くの集落が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、規模縮小で実施したと伺っています。中向地区も例年より少ない人出での開催となったようです。



本名茂さん、 瑞宝単光章を受章

1月14日、村長室において、守岡文浩会津地方振興局長より、本名茂さん（下中津川）の永きにわたる消防団員としての功績に対して叙勲（瑞宝単光章）が伝達されました。この度の受章、誠にありがとうございます。



令和2年の十大ニュース決まる

1位は、新型コロナウイルス関連

先に募集をした「令和

2年昭和村十大ニュース」は、76件の応募があり、以下の通り決定しました。

第1位は、世界共通の「新型コロナウイルス感染症」関連の話題となりました。

また、2年連続で、10項目、9項目的中された方はいませんでした。

最多となる8項目の中心者、7項目の中心者に対して賞品をお贈りさせていただきました。的中された方は次の通りです。おめでとうございます。

●8項目的中者 6名

齋藤利夫（喰丸）、齋藤政子（喰丸）、齋藤克之（喰丸）、齋藤トキイ（喰丸）、伊勢浩子（大芦）、小林チエノ（野尻）

●7項目的中者 20名

金子純子（喰丸）、舟木勝志（下中津川）、東原孝子（小中津川）、菅家孝子（野尻）、五十嵐尚子（下中津川）、栗城道夫（下中津川）、羽染兵吉（両原）、山川一夫（野尻）、五十嵐祐兵（大芦）、五十嵐章（大芦）、本名ハルノ（下中津川）、本名千代（下中津川）、栗城秀策（下中津川）、湯田千賀子（小中津川）、羽染藤吉（両原）、小林リキコ（野尻）、猪岐アキホ（中向）、船木イミコ（中向）、菅家篤男（下中津川）、星了（下中津川） ※敬称略

※1月21日に、受賞式を予定していましたが、近隣での新型コロナウイルスの感染拡大を受け、中止といたしました。

1位	新型コロナウイルスの感染拡大を受け、村対策本部を設置	57票
2位	歴史的な小雪に	56票
3位	喰丸小が福島県建築文化賞「特別部門賞」を受賞	55票
4位	健康100歳長寿！4名	54票
5位	中学生のアイデアが「福島民報社賞」受賞	51票
6位	ふくしま駅伝、本名萩選手力走	50票
7位	村内でもFMラジオが視聴可能に	42票
8位	敬老の日に花束を贈呈	38票
9位	J A会津よつばかすみ草部会売上前年を上回る	34票
10位	内堀知事訪問	28票

村民・村外（昭和村にご家族・ご親戚がいらっしゃる方）のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、全戸配布文書及び昭和村ホームページ特設ページにて情報をお知らせしています。

新型コロナウイルス感染症特設ページ（スマートフォン対応）

<http://www.vill.showa.fukushima.jp/corona2020/>



アンニック が見た 昭和村

Showa Village
Watched by Annick

#1

昭和村で 驚いたこと



外国語指導助手
アンニック先生

(原文)

Hello residents of Showa-mura.
I have been living in Showa for nearly two months now.
I think I am starting to feel settled.
When I first arrived here, there were many things that surprised me, and I would like to share some with you.
When I arrived at my flat and was shown the bathroom, I was surprised to hear that the bath would fill itself up to the correct amount and temperature. In Western countries you have to adjust the taps until you get the desired temperature- then you need to watch the bath fill up and turn off the water when it is full. Many Western people find this boring and difficult, so they prefer to shower instead.
When I was told that I would be coming to Showa, I looked up Showa on the internet. I learned that Showa's mascot is Karamun. New Zealand only has mascots for sports teams, so I was surprised at how many mascots Japan has. I think Karamun is very cute and that Karamun represents Showa village perfectly.
The biggest thing that surprised me (and still surprises me) is the kindness and generosity of everyone in Showa. I was told that living in the countryside would be very isolating and lonely. But from the first day that I arrived in Showa, every person I have met has been so kind and welcoming. So, I have not felt lonely at all. I feel so lucky to have been placed in Showa and I hope to experience many more new things.
Everyday my mother asks me to post her a Japanese bath. I wonder how expensive that would be...
Until next time.
-Annick

(日本語訳)

昭和村の皆さん、こんにちは。
昭和に住んで2ヶ月近くになりました。少しずつ落ち着いてきたところです。初めて昭和に来て、驚いたことがたくさんあったので、ご紹介したいと思いました。
私がアパートに着いてお風呂を見せてもらった時、「お湯を適量・適温に自動で入れられる」と聞いて驚きました。西洋では、適温になるまで自分で蛇口を調整し、一杯になるのを見てから、自分で栓を閉めなければなりません。西洋人の多くが、お風呂の代わりにシャワーを浴びるのを好むのは、それが面倒くさくて難しいと感じるからかもしれません。
「赴任先は昭和村」と言われた時、インターネットで昭和村について調べて、昭和のマスコットが「からむん」であることを知りました。ニュージーランドにはスポーツチームのマスコットしかないので、日本にはマスコットがなんとたくさんあるのかと驚きました。からむんはとてもかわいしいし、昭和村を完璧に表していると思います。
でも、私が今なお一番驚いているのは、昭和村の人々の優しさと心の広さです。「地方に住むと孤立しがちで孤独になる」と言われていたのに、昭和に着いた初日から、私が出会った人々は皆とても親切で、温かく迎えてくれました。だから私は今、全然寂しくないし、「昭和村に配置されて本当にラッキーだった」と思っています。これからも新しいことをたくさん体験してみたいです。
毎日、私の母は、日本式のお風呂を送るよう私に頼んでいます。そんなことをしたらどれだけ高くつくのか、ちょっと心配です。それでは次の機会にまた。

アンニック

令和 2 年分 所得申告相談のご案内

次頁の日程にて、所得申告相談を実施します。申告に必要なものを持参して、最寄りの会場へお越し下さい。令和 3 年度における村県民税や国民健康保険税、所得課税証明等の基礎となりますので、該当の方は必ず申告をお願いします。

総務課 住民係 ☎ 57-2113

申告が必要な方は次の
書類などをご準備ください！



○申告に必要なもの

- ①印鑑（預金通帳に使用しているもの）
- ②預金通帳（農協・銀行・郵便局）
- ③給与、年金所得の源泉徴収票
- ④所得申告相談資料（該当者には役場より配布済み）
- ⑤事業（農業・営業・不動産等）所得の収支内訳書（収支のわかる書類）
- ⑥土地や家屋などの売買を証明する書類
- ⑦保険の満期返戻金、一時金の通知書
- ⑧医療費控除の明細書（12 月 2 日発行コバシリ No.33 にて配布済み）
- ⑨各種控除を証明できるもの
 - ・生命保険料、個人年金支払証明書
 - ・地震保険、火災保険支払証明書
 - ・国民年金保険料控除証明書
 - ・医療費の領収書
 - ・寄付金控除証明書
 - ・障害者手帳（本人または扶養親族に障害がある方）

※事前の集計・整理をお願いします

申告前に、収入や経費等の計算や領収書などの書類を整理しておきますと、申告時の受付時間・待ち時間の短縮につながりますのでご協力をお願いします。

○申告が必要な方

- ①令和 3 年 1 月 1 日現在、村に住所があり令和 2 年 1 月 1 日から令和 2 年 12 月 31 日までに収入があった方
- ②農業、営業、不動産、その他の事業所得があった方
(道の駅等への農産物や編み組細工などの委託販売・農産物直売所、農協の産直事業の収入も事業所得です。)
- ③譲渡所得（土地等の売却）、一時所得（保険の満期返戻金等）があった方
- ④給与、年金収入のほかに上記②③の所得があった方
- ⑤給与所得者で年末調整をしていない方
- ⑥給与、年金等の源泉所得税の還付を受ける方
- ⑦国民健康保険に加入している方
(収入がない方や収入額が少ない方は申告をすることで保険料が低くなります。)
- ⑧国民年金保険料を免除申請している方
(収入がない方も申告が必要です。)

○申告の必要がない方

- ①収入が年金のみで、次の条件を満たす方
(年齢は令和 2 年 12 月 31 日現在)
 - ・ 65 歳未満の方で年金収入が 98 万円以下の方
 - ・ 65 歳以上の方で年金収入が 148 万円以下の方
- ②年末調整をした給与以外に収入のない方
- ③青色申告の方
- ④国税電子申告（e-Tax）の方

○新型コロナウイルス感染症に伴う交付金の取り扱い

- ・ 事業に関する給付金・支援金・協力金は課税対象です。
例) 持続化給付金・事業継続支援金・農業者次期作支援金・感染拡大防止協力金など
- ・ 国より給付の「特別定額給付金（10 万円）」と村より給付の「新しい生活様式対応支援金（3 万円）」は非課税です。

令和 2 年分 所得申告相談日程表

月日	対象地区		会場	時間
2 月 8 日 (月)	村内全域 (事前予約制) (電話番号 57-2113)		役場 (2 階和室)	9:30 ~ 16:00
2 月 9 日 (火)				
2 月 10 日 (水)				
2 月 12 日 (金)	小野川		小野川生活改善センター	9:30 ~ 12:00
	奈良布		奈良布自治会館	13:30 ~ 14:30
	大岐		大岐管理センター	15:00 ~ 16:00
2 月 15 日 (月)	大芦	中見沢・山崎	大芦保健福祉館	9:30 ~ 14:30
2 月 16 日 (火)		中組・赤田		
2 月 17 日 (水)		山神平・全域		
2 月 18 日 (木)	両原		郷土芸能伝承館	
2 月 19 日 (金)	村内全域		昭和村生活改善センター	9:30 ~ 15:00
2 月 22 日 (月)	喰丸		喰丸区長事務所	9:30 ~ 12:00
	佐倉		佐倉公民館	13:30 ~ 14:30
2 月 24 日 (水)	小中津川		小中津川区長事務所	9:30 ~ 14:30
2 月 25 日 (木)	下中津川	上坪	昭和村公民館	9:30 ~ 12:00
2 月 26 日 (金)	村内全域		昭和村生活改善センター	9:30 ~ 15:00
3 月 1 日 (月)	下中津川	中坪・新田		9:30 ~ 14:30
3 月 2 日 (火)		阿久戸・下坪		
3 月 3 日 (水)	中向		中向公民館	9:30 ~ 14:30
3 月 4 日 (木)	野尻		野尻コミュニティーセンター	
3 月 5 日 (金)	松山		松山公民館	9:30 ~ 12:00
3 月 8 日 (月)	お休みします			
3 月 9 日 (火)				
3 月 10 日 (水)	上記で都合の悪い方		昭和村生活改善センター	9:30 ~ 15:00
3 月 11 日 (木)				
3 月 12 日 (金)				
3 月 15 日 (月)				

行政報告

令和2年度 12月議会

村では、定例議会に、各分野の事務事業などの進捗状況などを行政報告として議会へ報告しております。12月議会におけるその報告のあらましをお知らせします。

●第6次昭和村振興計画策定

・第6次昭和村振興計画の策定に向けて、計画案を昭和村振興計画等審議会に諮問し、8月から4回にわたり審議会を開催しました。委員の皆様それぞれ専門的な知見からご意見をいただきながら、審議を進めて、8月31日に基本構想・基本計画について同意いただき、12月3日には、実施計画について、審議会における各委員からの意見を十分に踏まえて計画を実施するよう申し添えられ、原案に賛成いただきました。

●消防・防災・救急体制の充実

・10月11日に、役場全職員

●統計調査

が参集し、災害時の避難所開設訓練を実施しました。新型コロナウイルス感染症拡大下における、避難所設営を想定したテントの設営などの訓練を行いました。

・10月1日現在で実施された令和2年国勢調査については、調査員から提出された調査票を集計し、11月末に県へ提出しました。確定値ではありませんが、本村の人口は1247人となっており、前回となる平成27年国勢調査の人口より75人減少しています。人口の減少に伴い、転入者の増加等により、減少率は昭和40年以降、最も少なくなっております。

●からむし事業

・新年度のからむし織体験第28期生は、10月より募集を行い、選考の結果、4名に合格の内定を通知しました。

●新型コロナウイルス感染症対策

・11月2日から、感染リスクの高い高齢者の見守り体制強化のため「高

齢者見守り支援員」2名による村内巡回活動を行っており、単に安否確認だけでなく、今抱える問題やフレイル対策等の早期発見・早期対応につながる情報提供や相談窓口への連絡、外出を控える傾向にある方への孤立感の緩和を図る話相手としての役割も果たしています。

●保健事業

・季節性インフルエンザ予防接種については、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの見分けがしにくいことから、医療機関での混乱を避けるため、例年より開始時期を早め10月19日から行い、期間も前年の2日間から長い期間を確保し、10日間実施したところ、369人の方が予防接種を受けています。

●高齢者福祉

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した敬老会に代わり、9月18日・19日に、小学生のメッセージを

添えた、かすみ草の花束を高齢者世帯378世帯へ届け、村を挙げて長寿を祝うための新しい取り組みを行いました。9月17日、福島県老人クラブ連合会と福島民報社の「しあわせ金婚夫妻表彰」が金婚夫婦2組に贈られるとともに、内閣総理大臣からの「百歳の高齢者に対するお祝い状及び記念品」が村内6名の方へ贈呈され、3月に百歳を迎えられます野尻地区の青木梅之助氏へ代表でお祝い状と記念品を受け取っていただきました。

●農業

・福島県が実施した農産物等の放射性物質検査では、令和2年産米は、村内の3か所においてモニタリング検査を実施したところ、全て測定下限値未満でした。また、野菜や秋ソバなどについても、現在まで放射性物質は検出されていません。9月に出荷制限が解除

されたマイタケ及びムキタケ以外の品目について、出荷制限の解除に向け、村民の皆さんから検体の収集について、ご協力をいただきながら進めております。詳細な情報については今後県から報告があるとのことです。

・稲作については、東北農政局が発表した、令和2年産米の10月15日時点の作柄表示地帯別作況指数において、会津地方は102の「やや良」となっています。11月13日時点のJA会津よつば昭和地区の集荷数量は、約672トン、集荷目標の98.7パーセントとなっております。米の比率については、99.1パーセントとなり、前年を3.9ポイント上回りました。宿根カスミソウは、6月から7月にかけて天候不順による低温や日照不足等により、少量の出荷となった時期もありましたが、7月下旬以降は、天候が回復

し気温も高温で経過したことなどから、JA会津よつばかすみ草部の11月12日までの出荷本数は、約440万本、前年同時期対比で約101.8パーセント、販売額は、約4億6900万円、前年同時期対比で約100.5パーセントの実績となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、冠婚葬祭や各イベントでの需要が減少し、大幅な価格の低落等も懸念されましたが、主要な産地での生育不良などによる出荷数量が少なかつたことで需要と供給のバランスが保たれたことや、葬祭関係では、コロナ過において一定数の需要があり安定した販売につながったこと、また、福島県の支援策やJA力スミソウ部会の販売促進活動等、さらに、本村独自の支援策や様々なPR等の取り組みが、個人の消費増加や新たな購入者の確保につながるなど、複数の要因

により大幅な価格の低落や出荷数量の減少に至らなかったものと推察しています。

11月13日には、昭和村、柳津町、三島町、金山町、JA会津よつばで構成する「昭和かすみ草振興協議会」において、関東方面へのトップセールスを実施し、株式会社フラワーオークションジャパンなどの市場関係者との意見交換を行い、本年度の状況を深めるとともに、次年度に向けた協議等を通して、本村の縮根力スミソウの販売促進活動を行いました。

新規就農者の確保については、新型コロナウイルス感染症の影響により、かすみの学校インターンシップ事業が中止となりましたが、担当係において創意工夫を凝らした様々な手法のPR活動等の効果もあり、東京都及び長野県にお住いの2組から来年度の新規就農研修の申し込みがありました。10月26日には審査会

●鳥獣被害対策

を開催し、2組の受け入れを決定しました。

11月26日に昭和村公民館を会場に、本村の野尻集落及び両原集落で取り組まれていた事例の紹介や専門家からのアドバイスを内容とした、福島県会津農林事務所会津坂下農業普及所の主催による「鳥獣被害防止対策推進研修会」が開催されました。参加された方に感想を伺ったところ、集落ぐるみで対策に取り組むことが重要であるとの意見が出されたところでした。

村としても、集落ぐるみでの取り組みが重要であると認識し、積極的な推進を図っているところでありますが、電気柵の設置や維持管理に従事する人員の確保、翌年以降への継続に対する不安等、集落が抱える様々な課題も認識しています。この関係機関と連携を図るとともに、地域の皆さんとの意見交換等を通して、課題の解決を図りながら引き続き

●観光交流事業

積極的な推進を行ってまいります。また、個体数を減らす対策として、本年度から新たに実施しましたワナ猟免許の取得に対する補助事業につきましては、11月末時点において18名の方が合格されました。今年度は、このようにな様々な取り組みにより、有害鳥獣の許可捕獲数が、12月9日時点で、イノシシ81頭、ニホンジカ8頭など、昨年度から大幅な増加となったところですが、次年度に向け、有害鳥獣対策の円滑な実施について、関係者の皆さんとの意見交換や打合せを行ってまいります。

「喰丸小」を舞台とした秋の誘客事業では、10月31日に、県内のモデルプロダクションが運営する福島美少女図鑑とのコラボイベント「昭和村フォトアワード撮影会」を開催し、また、11月7日・8日には「イチヨウの木」の手仕事マルシェを開催し、からむしや編み

組などの手仕事に携わる方々のワークショップや飲食物の出店により、多くの来場者で賑わい、好評をいただきました。さらに、10月18日から11月15日までの間は、大イチヨウをライトアップし、多くの方カメラマンなどで賑わったところでした。例年、村内で実施している秋のイベント等については、相次いで中止となりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による自粛で、元気をなくしている村民や商工業者・観光業者を元気づけたいとの思いから、必要な感染防止対策や参加者を限定するなどして、10月24日に、昭和村観光協会と昭和村商工会との共催による「村民限定の元気まつり」が開催されました。打ち上げ花火や民謡歌手、村内の各団体のステージや出店等を目当てに、約200名の来場者で賑わいをみせました。

10月30日には、昭和村観光協会主催による「博

士トンネル工事現場見
学と昭和村の秋の味覚
満載日帰りバスツアー
が実施され、参加され
方々からはツアー内容
などに高い評価をいた
だいたようでありまし
す。今後も、本村にし
かな魅力などを体験し
ていただく着地型ツア
ーを企画し、観光・交
流・関係人口の増加に
つなげるため、観光協
会との連携の強化を図
ってまいります。

・埼玉県草加市との姉
妹都市交流については、
9月に草加市民の昭和
村体験ツアーが行われ
、稲刈りや矢ノ原地区
での野菜収穫など、秋
の昭和村を満喫してい
ただきました。

・本村と草加市が姉妹
都市を提携してから、
10年となる節目の年
であることから、草加
市長や市議会議員を
はじめ、草加市の皆
様に来村いただき、
村民限定の元気まつ
りに先立ち記念式典を
挙行了ところ、これ
までの信頼と絆を礎
とした。

て、さらに幅広い交流
を推進します。

・草加市内のイベント
は、新型コロナウイルス
感染症の影響により
今年度中止となりました
が、村内の事業者
に協力いただき、
昭和村田舎の野菜
便として、草加市に
おいて本村の農産物
や特産物などを販売
しながら、多くの草
加市民との交流を行
いました。

●工事関係

・国道401号博士
トンネルの掘削工事は、
12月3日時点で、
昭和村側工区は、
1621メートルまで
掘削が進み、また、
会津美里町側工区は、
トンネルの掘削が
完了し、来年度には
トンネル貫通が見
込まれ、順調に工事
が進行しています。

・国道401号博士
トンネルの早期貫通
及び通行止め、9
月28日に福島県
会津若松建設事務所
に対し、本村独自の
要望活動を実施し
ました。

・南会津町、下郷町、
金山町とともに組織
している国道400号
舟鼻峠改良促進期成
同盟会では、国道
400号舟鼻峠の改良
促進及び構造の早期
事業着手について、
11月17日に、県
知事及び県議会議員
をはじめ、関係機関
に要望活動を実施
しました。

・昭和村農林水産物
集出荷貯蔵施設改修
工事については、福
島県による設計審査
及び建築確認の申請
に時間を要したため、
入札の執行には至
っておりません。現
在、入札の公告手続
を進めており、入札
準備が整い次第、入
札を執行する予定
です。

・からむし織の里し
ょうわ裏山整備工
事は、10月7日に
入札を執行し、現
在、施工中です。
工期の完了に向け
努力します。

・水道台帳整備業
務は、年度内が履
行期限となってい
ますので、期限内
の完了に向け努
力します。

・冬期間の村道の
除雪については、
11月20日に今
年度の除雪計画を
決定しました。

しました。

●教育関係

・10月17日の昭和
中学校文化祭と、
10月31日の昭和
小学校の学習発表
会は、新型コロナウイルス
感染症予防対策の
ため、小・中学校
いずれも来場者を
限定して開催とし
ました。

・児童生徒一人ひと
りが、それぞれの場
面で主役として活
躍し、小規模校な
らでもの素晴らし
を発表を行うこと
ができました。

・第58回昭和村民
文化祭は、多くの
村民の皆さんが優
れた作品を出展し
てくださり、舞台
発表でも多彩な芸
能を披露いただき
、村民の皆さんの
日頃の成果が十二
分に発揮された文
化祭となりました。

・両沼西部巡回美
術展が、11月7
日・8日の2日間
にわたり、公民館
会場で開催され
ました。

・柳津町、三島町、
金山町、昭和村
から多くの作品が
展示され、両沼西
部四町村の文化交
流が図られました。

・11月15日開催
の第32回

市町村対抗福島県縦
断駅伝競走大会、「ふ
くしま駅伝」では、
昭和村からは、県
立若松商業高校2
年生の本名萩選手
が、七町村の合同
チーム「希望ふく
しま」に主将として
出場しました。各チ
ームの激戦の第3
区、9.3キロを任
された、6人抜き
の力走で、タスキ
を繋いで、チー
ムに大きく貢献し
ました。なお、「希
望ふくしま」チー
ムは、全53チー
ム中、昨年の33
位を上回る31位
の成績を収め、
故郷の七町村に
感動と希望をも
たしました。

【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」 〈第85回〉

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

縄文植物誌

東北大学の鈴木三男さんは、工藤雄一郎さん、小林和貴さん、能城修一さん、佐々木由香さんらと日本列島の縄文時代の遺跡から出土した植物遺存体の再鑑定を行ってきた。電子顕微鏡で古繊維の切片を見るのだが、現生標本の切片と比較する。その限界もあるが、しかし最新の調査結果が明らかとなったので紹介する。

定年退官後、現在北海道標津に移住して本書『びっくり、縄文植物誌』（同成社、2020年12月刊）を執筆された。

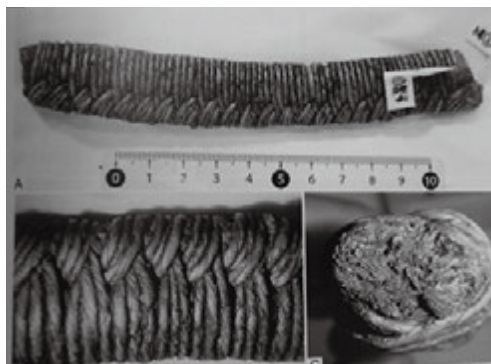
まず私たちの隣の荒屋敷遺跡（三島町桑原）



で出土した植物繊維・紐などについて、事例をあげ本書での鈴木さんの判断・鑑定結果を紹介する。顕微鏡で分類できるのはイラクサ科（カラムシ、イラクサ、アカソ、ミヤマイラクサ（山菜のエラ、アイコ）までということ。それ以上、具体的にカラムシとかは判定できない。一方、アサ科のアサ（大麻）と鑑別が可能。

荒屋敷遺跡は縄文時代晩期（約2400年前）の遺跡で湿地のため多量の木材・道具類・紐（ひも）類が残存していた。発掘担当者は名入の小柴吉男さんら。34年前の1986年11月8日の現地説明会には私も参加した。小柴さんは2010年に逝去されたが、資料は保管され、分析にこれだけの時間がかかっている。化学分析等の新しい技法や、現生標本の作製等の時間と編組（へんそ）

▶荒屋敷遺跡出土の組紐（本誌より）



作家等の協力、各地の民具の調査等から新しい結果を導き出している。

1986年当時、カラムシと推定された組紐（写真）は、カバノキ属の外樹皮であると鑑定されました。他に縄付き編み物も同外樹皮で、おそらくシラカンバ（白樺）と

他に全国を見渡すとアサの種子、繊維の出土は1万年前からあり、漆種子とアサの種子は列島に早くもたらされたと推定。縄文の布である編布にはアサとイラクサ科の靱皮繊維を使用した。

他に不明とした縄紐類の七割はリョウメンシダであるという発見がありました。日本海側の縄文時代では、リョウメンシダの茎を叩いて割って繊維をしなやかにして縄や紐とした。しかし縄文時代後期・晩期から活用されず現代に至っています。縄文時代のカバノキ属の樹皮繊維は、弥生時代

から使用された痕跡は遺跡から確認されないが、一方でアイヌや民俗事例（モワダ、シナ等々）で利用され続けてきた、としている。

工藤雄一郎さん編『こまでわかった縄文人の植物利用』『さらにわかった縄文人の植物利用』（新泉社、2014年、2017年）も図版が多く理解しやすい内容で推薦する。

なお昭和村の縄文晩期の遺跡は喰丸で確認されたが耕地整理で消滅している。

◀リョウメンシダの縄（月田禮次郎さん復元）



昭和村史料
探訪記

vol.15

地域おこし協力隊 松尾悠亮

「大沼郡中津川くい丸御検地帳」の紹介②

― 検地帳をよむ ―

今回も前回に引き続き「大沼郡中津川くい丸御検地帳」（文禄3、昭和村教育委員会所蔵）をみてみましょう。

検地帳には、一筆ごとの土地の等級、広さ、見込まれている収穫高、耕作者（名請人）が書かれています（画像）。波線部①の「ひかけ下畠 六

歩 吉文 外記」は、

「ひかけ（ひかけ）」という所にある六歩の広さの下畠の耕作者は「外記」という人物であり、そして、外記のその土地は1文分の収穫が見込まれるということを表しています。

検地では、土地を田（米を耕作する土地）、畠（畑、米以外を耕作する土地）に分け、さらに土地の等級をつけて、上・中・下に分けます（上・田・中田・下田、上畑・中畑・下畑）。田畑ではなくても屋敷地にも年貢は掛けられることはあり

ました。見込まれる収穫高は、ここでは「文」というお金の単位になっていますが、後の時代になると、「石〆斗〆升」のように、米の収穫高が書かれるようになります。

波線部②の「四年荒」は、荒れてしまい4年間耕作していない土地のことです（ほか「三年荒」・「荒」・「中荒」という言葉も出てきます）。場所によっては「やけはた」と書いてある部分もあり、焼畑が行われていたことなども分かります。検地帳を使って集計すると、ある特定の人がど

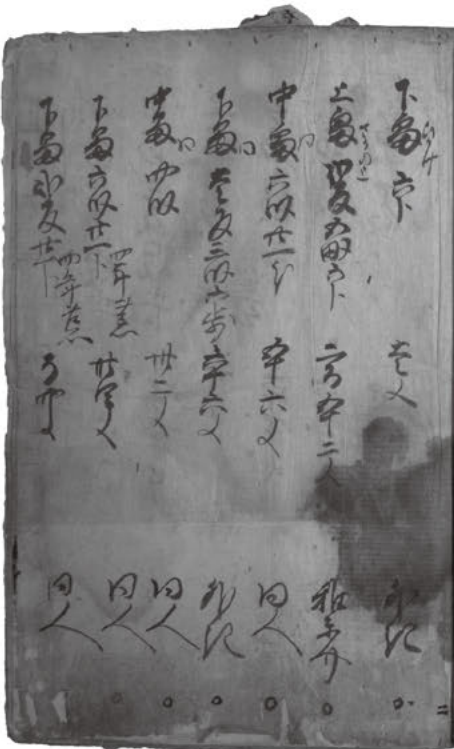
れだけの土地を持って、どれだけの年貢を課されたのかを調べることが出来ます。試みに今回引用した部分に登場する「外記」の持っている土地と見込まれる収穫高を集計してみると、表のようになり

ます。外記は、荒地を含めると22反5畝15歩の土地を持っていて、その土地は2貫720文分（実質2貫497文）の収穫が見込まれていたということが分かります。

検地を通して、「村切」（村の範囲を確定させること）が行われ、江戸時代はじめ頃、全国

的に行政単位としての「村」が確立していきま

「大沼郡中津川くい丸御検地帳」の一部



①下畠 六歩

さかの上

吉文

外記

上畠 式反五畝六歩 二百五十文 雅樂介

中畠 六畝廿一步 五十六文 同人

下畠 壹反三畝六歩 六十六文 外記

中畠 四畝 卅三文 同人

下畠 六畝廿一步 ②四年荒 卅四文 同人

下畠 式反廿一步 四年荒 百四文 同人

	総計	荒地分を除いた総計
上田	2反7畝	2反7畝
中田	3反	3反
下田	なし	なし
上畠	2反8畝18歩	2反8畝18歩
中畠	6反7畝18歩	6反7畝18歩
下畠	8反9歩	4反7畝27歩
屋敷地	1反2畝	1反2畝
年貢高	2貫720文	2貫497文

地域の幸せづくり活動紹介「バスの中も使ったミニ講習会」

昨年8月から社会福祉協議会が実施している、「買物交流バス」に生活支援コーディネーターも乗車し、買い物のお手伝いと交流をさせていただいています。

12月には、バスの中を利用して「正しい手指消毒の方法」のミニ講習会も行いました。

「買物交流バス」は2月にも運行されます。



外出は気晴らしにもなりますね。



ミニ講習会「正しい手指消毒方法」の様子

【生活支援コーディネーター：和泉朋子・小林さや香】

読者の広場

石の話

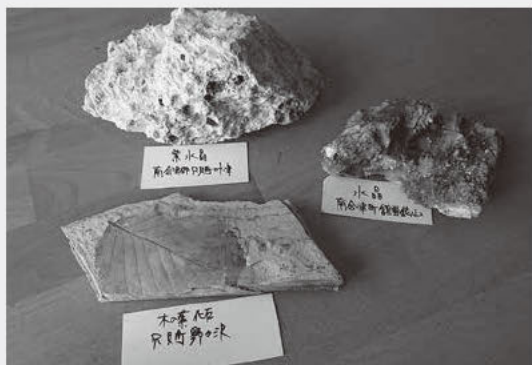
広報しようわでは、みなさまからの情報を随時受け付けています。今回は、寄稿頂いた内容をご紹介します。

2年前、昭和小学校児童全員に本名信一さん（下中津川）から一人ひとつずつ鉱物のプレゼントがありました。

それをきっかけに、昨年の春先から我が家の息子たちは石を拾い、観察し、夏休みの自由研究にまどめました。

昨年末には信一さんのお宅にお邪魔しました。信一さんが石の研究をされていることは村で有名だと思えます。お宅は長年に渡り収集された土器、化石、鉱物で溢れていました。息子たちは「まるで博物館みたいだ！昭和村にこんなところがあったなんて！」と大興奮し、お土産に頂いた化石、水晶を「凄かったなあ、信一さんのおう

ち」と言って眺めています。



2年前、信一さんの収集品が文化祭で展示されていたが、自分たちの住んでいる村で土器やサメ、貝の化石が出てくるといふ驚きを、周辺地域には美しい水晶があることを、息子た

ちだけでなく、たくさんの子たちが常に学べる場所があったら良いのに、と思います。

例えば喰丸小の一室で常設されていたら…。喰丸小に子どもたちの声が響き、学舎としてさらに活用されるのではないだろうか。

（下中津川・女性）



警察署からのお知らせ

なりすまし詐欺の被害状況

令和2年中の被害状況（県内）

被害件数	135 件	（前年比+ 31 件）
被害額	2 億2,795 万円	（前年比+5,299 万円）
（内訳）		
オレオレ詐欺	10 件	2,334 万円
預貯金詐欺	28 件	3,053 万円
架空料金請求詐欺	16 件	5,659 万円
融資保証金詐欺	2 件	47 万円
還付金詐欺	16 件	2,306 万円
キャッシュカード詐欺盗	61 件	8,726 万円

警察官や銀行職員などを装って「カードが悪用されている」「カードを新しくする」などと電話をかけてキャッシュカードを準備させ、自宅に訪問してキャッシュカードなどを盗む「キャッシュカード詐欺盗」が増加してるよ。



昭和村内街頭犯罪等発生状況 （令和2年12月末現在）

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣	1	
忍び込み		
事務所荒らし		
出店荒らし		
自動車盗	1	
オートバイ盗		
自転車盗	3	
自販機ねらい	1	
車上ねらい	2	
ひったくり		
部品ねらい		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	8	0
その他刑法犯等	41	0
全刑法犯	51	0

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、令和2年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ

除雪時の注意 !!

- ①作業時は、ヘルメットを着用しましょう！
- ②一人だけで行わないようにしましょう！
- ③ロープなどで落下防止をしましょう！
- ④雪を落とす際は、歩行者に注意しましょう！
- ⑤ガスホースや灯油配管の破損に注意しましょう！

※ここ数年、近隣市町村において除雪中による死亡事故が多発していますので注意しましょう。



※消防署員、消防団員は、火災発生時に消火栓や防火水槽を使用して消火活動を行います。ご自宅の近くに消火栓等があれば、その周囲の除雪にご協力よろしくお願いします。

＋ 2月の休日当番医 ＋

7日(日) 坂下厚生総合病院

☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)

11日(木) あかぎ内科消化器科医院

☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)

14日(日) 寿松堂渡辺医院

☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)

21日(日) 吉川医院

☎ 0242-56-3358 (会津美里町)

23日(火) 星医院

☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)

28日(日) 平野医院

☎ 0242-83-2243 (会津坂下町)

次回広報発行までの間の休日当番医を掲載
します。通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和2年12月1日～12月31日受付

● お誕生おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

本名 恒喜さん 87歳 小中津川

渡部 健夫さん 84歳 野尻

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は
届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和3年1月1日現在

人口	1,218人	(±0)	出生	0人
男	594人	(-1)	死亡	2人
女	624人	(+1)	転入	3人
世帯数	650戸	(±0)	転出	1人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★ 2月の行事等のご案内

○ つみきクラブ

毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘

★ 感染症情報 (令和3年1月現在)

・咽頭結膜熱は、会津で小流行が続いています。

～新型コロナウイルス感染症関連情報～

県内では、1週間の感染者数が高止まりの状況にあり、高齢者施設においてクラスターが同時発生するなど、極めて危機的な状況にあります。

下記の感染防止対策をより一層徹底して
いただくようお願いします。

- ① 不要不急の外出を自粛し、特に、午後8時以降の外出自粛を徹底する。外出は、その必要性をしっかりと考えて、慎重に行動する。
- ② 感染拡大を防ぐため、感染リスクを高めやすい場面を避ける。
- ③ 手洗いの励行、マスクの着用、十分な換気を行う。

交通死亡事故ゼロカウント

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。

2402 日目
(1/27時点)

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 固定資産税 (4期)

◎ 後期高齢者医療保険料 (7期)

〔納期限：令和3年3月1日〕

地域おこし協力隊通信

昨年に引き続き使いやすい芋引き具の研究を進めています。

からむし生産技術保存協会では会津若松市で鋤を中心に鍛冶を営む(株)堤製作所さんと芋引き具製作の打ち合わせが進んでいます。今回の注文ではハガネ製の刃に刃先のみ焼き入れをしてもらう予定です。刃の根元は軟らかく、刃先は硬い芋引き具が使いやすいのではと考えたからです。

昨年、コバシリで声かけさせていただいた、古い芋引き具の提供のお願いですが、村内の一名の方から古い芋引き具の提供がありました。ご協力ありがとうございました。引き続き古い芋引き具を資料として提供して下さる方がいらっしゃいましたらお願いします。

ゆくゆくは(株)堤製作所さんと協力して軟らかい鉄と硬いハガネを接合した昭和村の鍛冶屋が作っていた芋引き具の再現を試みたいのです。そのために鍛冶屋が打った古い芋引き具が資料として手に入ると有り難いです。



からむし生産技術
保存協会 配属

緒方 潤

博士
トンネル
メーカー

現在、施工中の国道401号博士トンネルの進捗状況をお知らせします。

博士トンネル 全長 4,503m

掘削完了

■昭和村側 **1742.5m / 2,265m** ■会津美里町側 **2238.0m / 2,238m**



fight!

(1月27日時点)

はたき

今シーズンは、例年よりは少ないものの雪国・昭和村らしい雪景色となりました。昨シーズンは3回ぐらいいしか使わなかった除雪機も今年は活躍の機会が多めです。

先日、矢ノ原高原にスノーモービルで連れて行って貰いました。「ステイ・ホーム」ばかりでは退屈してしまいますが、かといって不要不急の外出は好ましくないということで、大自然に「ステイ・ネイチャー」してきました。この時期の矢ノ原高原は、かんじきを履いていくか、スノーモービルでないと行けない特別な場所。何にも無いけど、何かある昭和村。足元の宝物を見つめるために「ステイ」する時間なのかもしれません。(こ)

昭和村民憲章

一、伝えましょう

はた音の響き

一、守りましょう

手技の智恵

一、創りましょう

おいしい水

一、育てましょう

豊かな大地

一、広げましょう

健やかな心と体

一、助け合おう

長寿の里

一、明るい笑顔

いたわりの気持ち

一、みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 総務企画係

☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp